

LED高天井用ダウンライト（軒下用）

形 数	組合せ品名	灯具品番	配 光	適合アクセサリ一枠
LED1500形 (HID250形相当)	XNW (XNWH) 9915SS	NDW (NDWH) 96950	広角タイプ	NNK (NNKH) 00603W（強化ガラス付枠） 軒下専用
LED2000形 (HID400形相当)	XNW (XNWH) 9920SS	NDW (NDWH) 96920		

※上記（ ）内は加工品番です。（以降、加工品番の記載を省略します。）

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

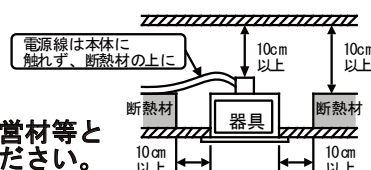
⚠ 危険

●断熱材、防音材をかぶせて使用しない。

火災の原因となります。

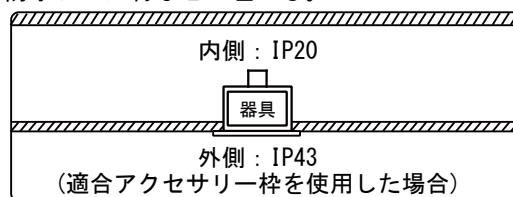
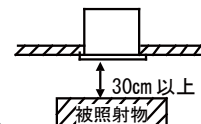
●住宅の断熱施工天井には使用しない。

器具は、断熱材・防音材・造営材等と
右図のような空間を設けてください。



⚠ 警告

- 施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の改造および構成部品（LED、電源部など）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
- この器具は軒下用です。雨のかからない屋根部分の軒下以外で使用しない。
また、浴室などの湿気が多い場所では使用しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込み専用器具です。壁取付や天井直付、傾斜天井、補強のない天井、ロックウール等の柔らかい天井には取り付けない。指定外取付は、火災・感電・落下の原因となります。
- 必ず表示された定格電圧±6%の電源電圧で使用する。
指定外の電源電圧で使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 器具と被照射物は30cm以上（近接限度距離）離す。加熱による火災の原因となります。
- パネルに衝撃を加えない。パネル破損による落下の原因となります。
- 天井面の凹凸が大きい場合はすき間を埋める。天井材と取付枠とのすき間を防水シール材などで埋める。
防水が不完全な場合は、火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の部位、適合アクセサリ一枠取付有無により防水性能が異なります。
天井内側、適合アクセサリ一枠を使用しない場合は
防水性能がありません（一般屋内）ので、
水のかかる場所へは設置しない。火災・感電の原因となります。



⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気が多い場所、振動のある場所、風の吹き込みを受ける場所、
温泉地等の腐食性ガスの発生する場所では使用しない。感電・火災・落下の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用する。指定外の周囲温度で使用すると、火災または短寿命の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

施工上のご注意

- 調光信号線用端子台に電源線を絶対に接続しないでください。故障の原因となります。
- 器具は当社製適合ライトコントロールと組合せてご使用ください。他のライトコントロールを使用すると、器具故障の原因となります。
- 本商品は1台あたり電源ユニットを4台使用しているため、調光器の接続制限の1/4以下としてください。
- 通電した状態でコネクタの抜き差しをしないでください。故障の原因となります。
- コネクタを接続していない状態で通電した場合には、電源遮断後10秒以上経過してからコネクタを接続してください。
電源遮断後すぐにコネクタを接続すると故障の原因となります。
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分乾燥してから器具を取付けてください。サビや変色の原因となります。

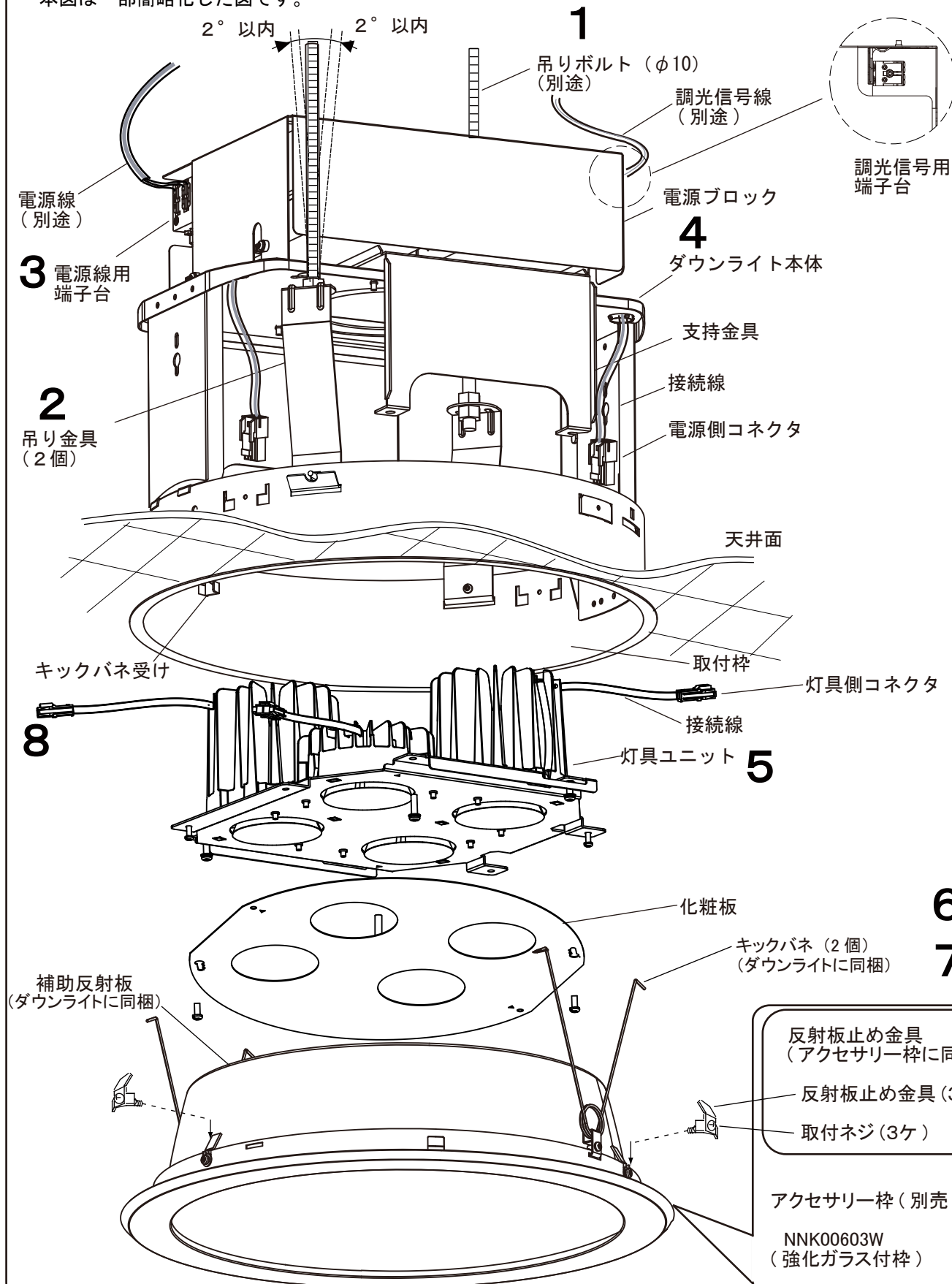
各部のなまえと取付け方

⚠ 警告

・器具の取付けは、施工説明書にしたがい確実に行う。
取付けに不備があると器具の落下、感電・火災の原因となります。

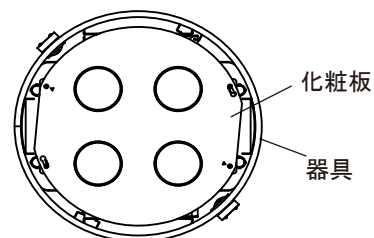
・本図はLED2000形（LED 4ユニット）の図です。

・本図は一部簡略化した図です。



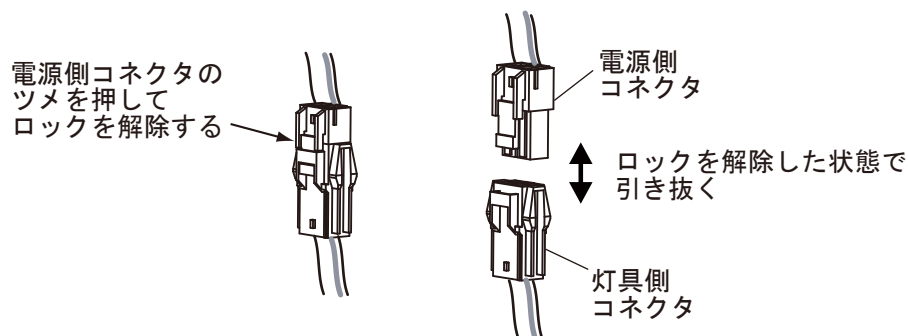
施工前準備

①梱包から補助反射板、器具を取り出す。



梱包から取り出した状態

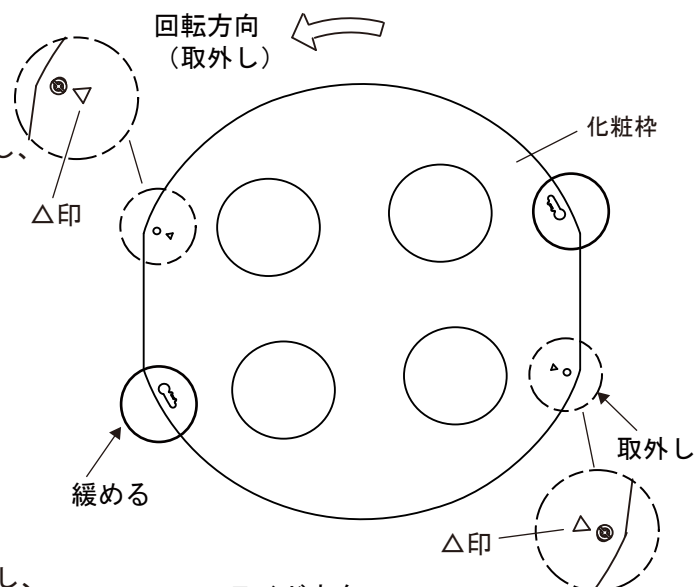
②器具側面からコネクタを取り外す。



③器具から化粧板を取り外す。

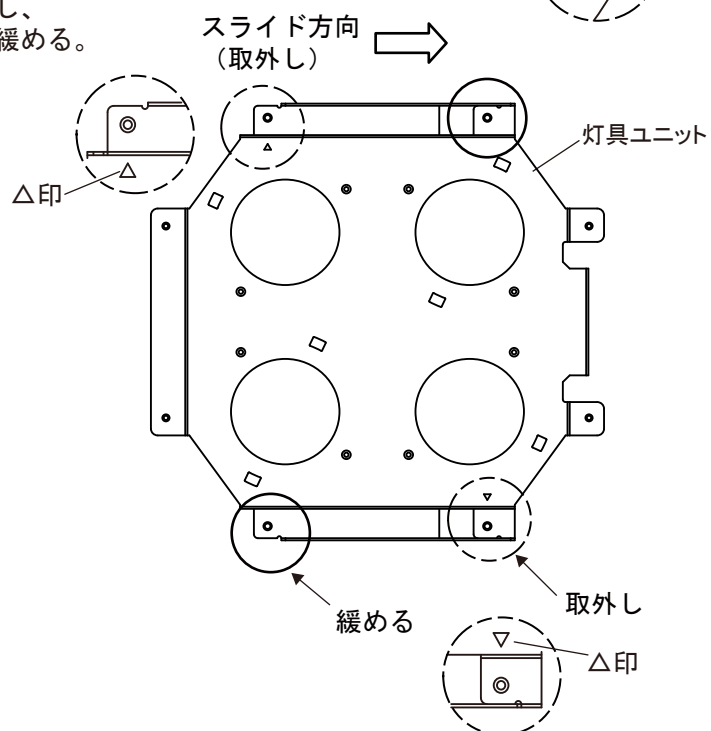
化粧板の取外し

- 1) △印部（対角2箇所）のネジ（M4）を取外し、残り2本のネジ（M4）が突起を超えるまで緩める
- 2) 矢印方向に回転させて取外す



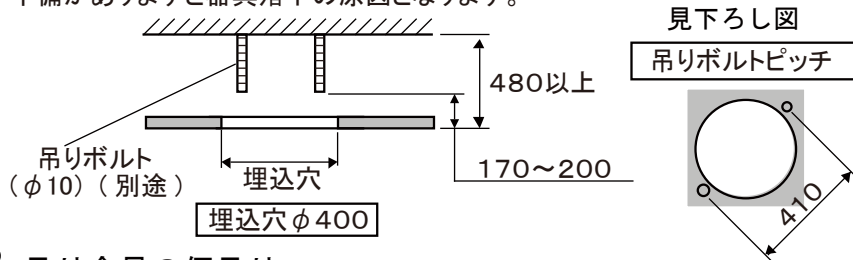
灯具ユニットの取外し

- 1) △印部（対角2箇所）のネジ（M5）を取外し、残り2本のネジ（M5）が突起を超えるまで緩める。
- 2) 矢印方向にスライドさせて取外し、器具から抜き出す。



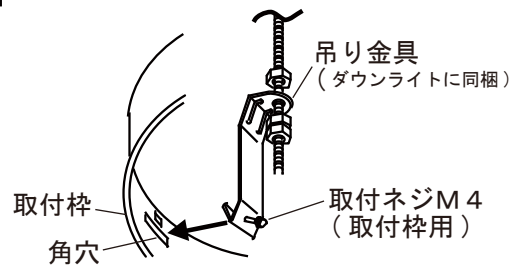
1 吊りボルトの取付け、及び埋込枠を開ける

- ・器具質量(14kg)に十分耐える様、取付部の強度を確保する。
不備がありますと器具落下の原因となります。



2 吊り金具の仮吊り

- ・吊り金具(ダウンライトに同梱)を必ずダブルナットで仮吊りする。



3 電源線とアース線、調光信号線をそれぞれ端子台に接続する

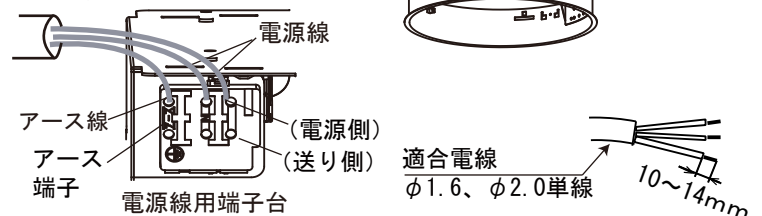
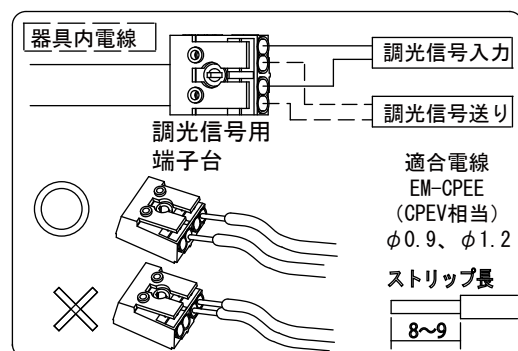
- 故障の原因となりますので、調光信号線用端子台には絶対に電源(負荷出力)線を接続しないでください。
- ・天井裏から電源線とアース線、信号線を引き込み、器具の電源線用端子台、調光信号線用端子台に接続する。
- ・本商品は1台あたり電源ユニットを4台使用しているため、調光器の接続制限の1/4以下としてください。

電源(負荷出力)線の接続

- ・電源線用端子台の送り容量は15Aです。但し、信号線容量により連結台数は適合ライトコントロールの取扱説明書にしたがってください。
- ・アース端子を使用し、D種(第3種)接地工事を行う。接地が不完全な場合、容量オーバーした場合、火災・感電の原因となります。

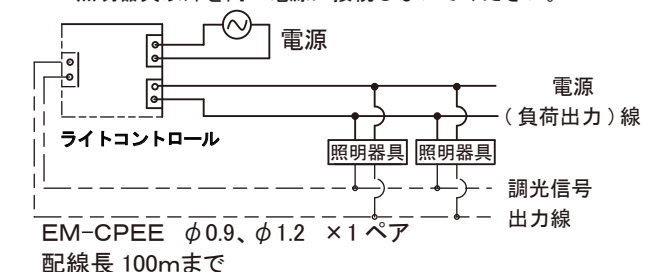
調光信号線の接続

- 調光信号線を調光信号用端子差込穴に確実に差し込む。
- ・調光信号線に極性はありません。
- ・接続が不完全な場合、火災・破損の原因となります。



<結線例>

ライトコントロール・信号線式(LED・インバータ蛍光灯)の場合(Hf側で使用する)
注意) 雑音障害をおよぼす場合がありますので、照明器具以外を同一電源に接続しないでください。



4 ダウンライト本体の取付け

- 1) 吊り金具の取付ネジM4を緩める。
- 2) 埋込穴にダウンライト本体を挿入し、取付枠の角穴に吊り金具を引っ掛ける。
- 3) 吊り金具の取付ネジを締め付けて取付枠と固定する。
(推奨締付トルク M4: 1.6 N・m) ※詳細は次ページ参照



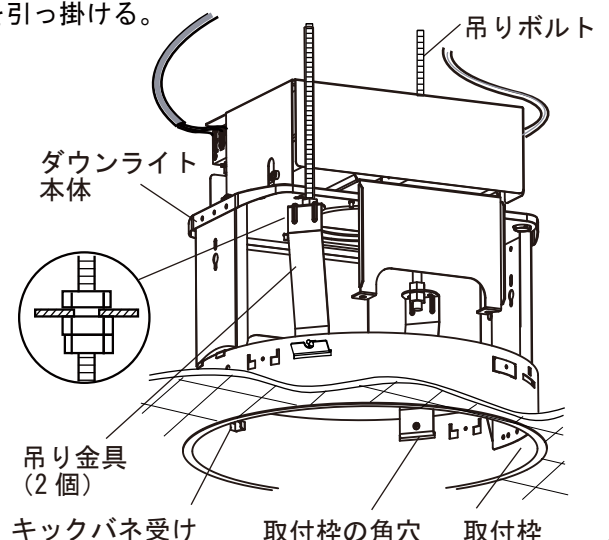
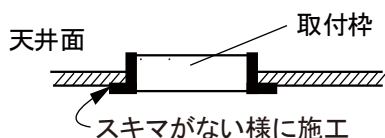
注意

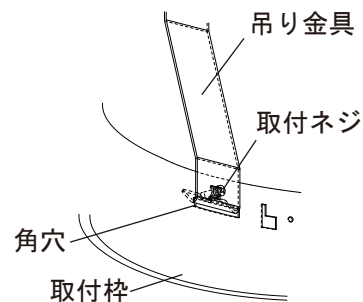
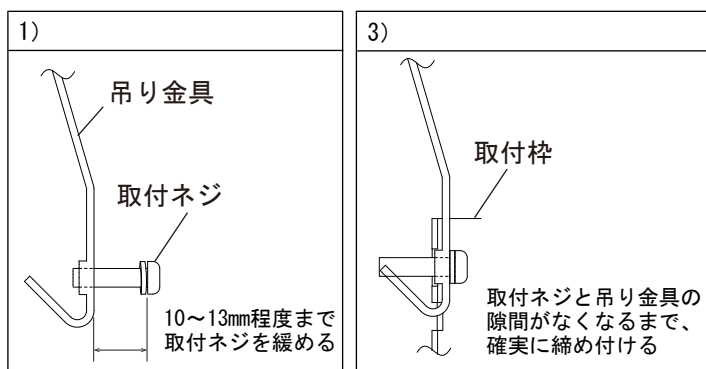
吊り金具の取付ネジを確実に締め付けてください。
不備がありますと、落下の原因となります。

- 4) 吊り金具のナットを締め上げてダウンライト本体を固定する。
- 5) ナットの締め上げを調整し、本体が水平になるように固定する。
ダブルナットで確実に固定する。
(推奨締付トルク M10: 2.4 N・m)

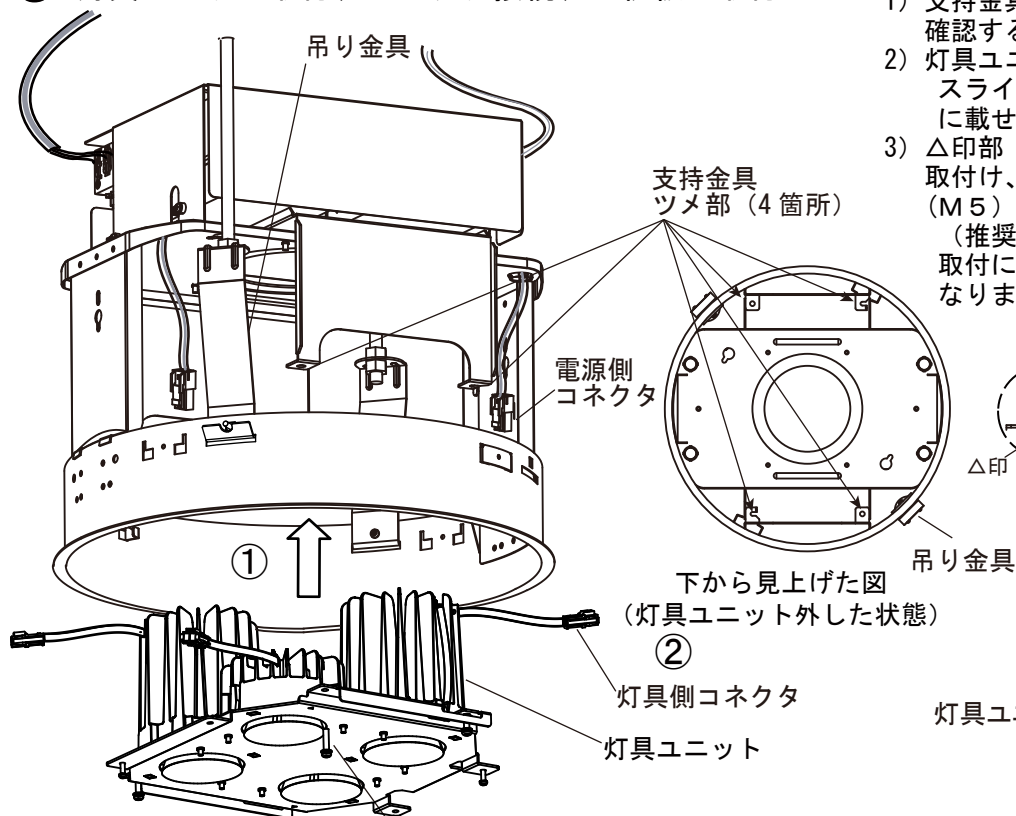
取り付けに不備がありますと、落下の原因となります。

- ・必ず取付枠と天井面にスキマがないように施工してください。



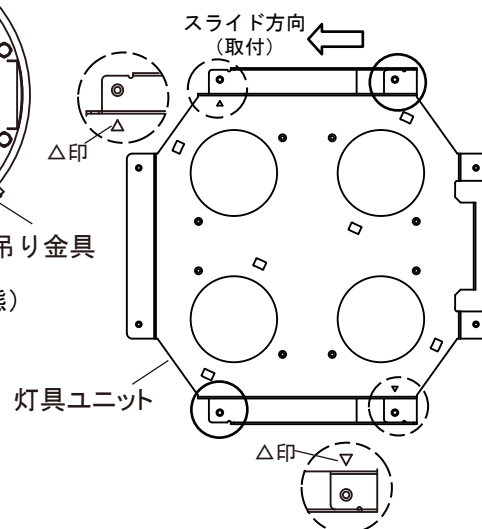


5 灯具ユニット取付、コネクタ接続、化粧板の取付

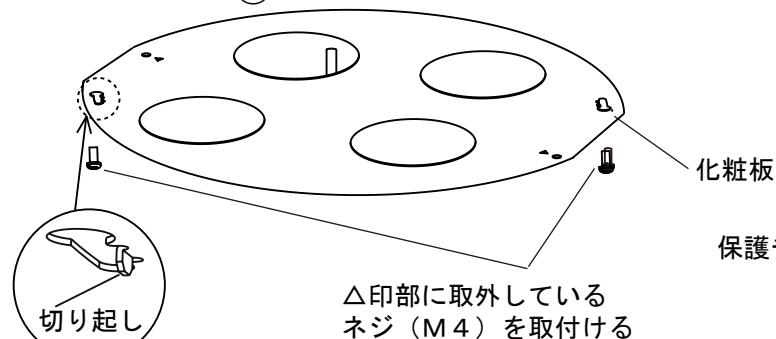


① 灯具ユニットの取付

- 1) 支持金具と灯具ユニットの取付方向を確認する。(支持金具のスライド方向確認)
- 2) 灯具ユニットを持ち上げ、矢印方向へスライドさせ支持金具ツメ部 (4箇所) に載せる
- 3) △印部 (対角2箇所) のネジ (M5) を取付け、残り2本の緩めているネジ (M5) を締め付ける。
(推奨締め付トルクはM5 : 2.1 N・m)
取付に不備がありますと落下の原因となります。

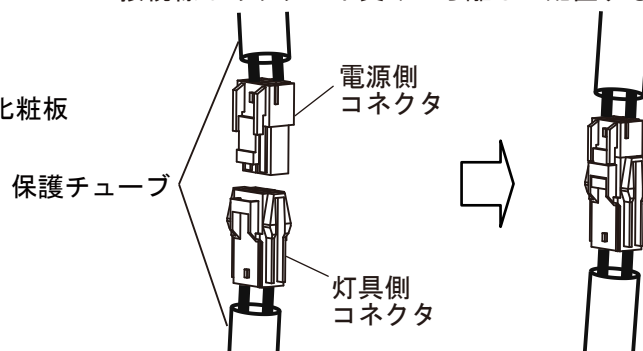


③ △印部に取外しているネジ (M5) を取付ける



② 電源側・灯具側コネクタの接続

- 1) 電源ユニットの出力線を引き下ろす。
- 2) 保護チューブの色が同じコネクタ同士を接続する。
- 3) コネクタはカチッと音がするまで挿入する。
・接続線はキックバネ受けから離して配置する。

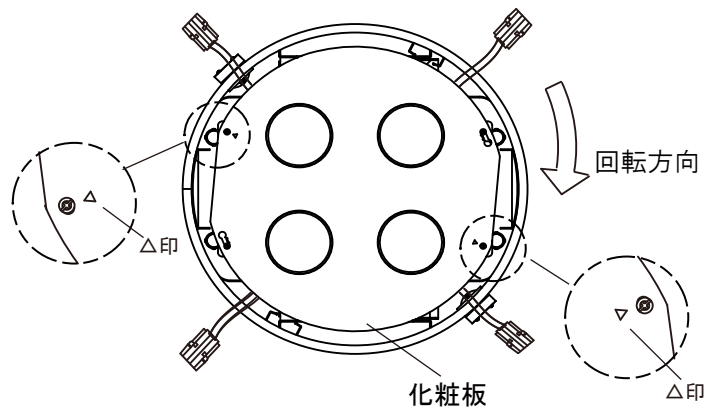


- ・コネクタは通電状態で脱着しないでください。故障のおそれがあります。
(コネクタ接続前に通電すると安全機能が働き、その後差し込んでも点灯しません。一旦電源を切り、再投入してください。)

③ 灯具ユニットへ化粧板の取付

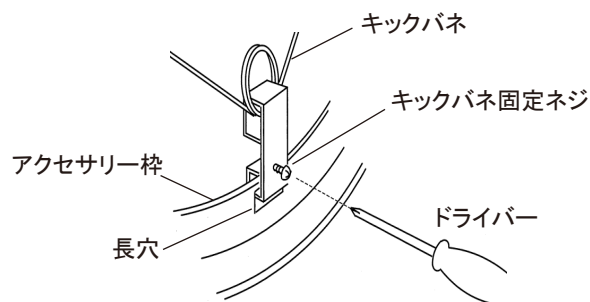
化粧板の切り起しが表面になるように確認する

- 1) 化粧板のネジ穴位置を確認する。
 - 2) 矢印方向へ回転させ、取付ネジに乗せ掛ける。
 - 3) △印部(対角2箇所)のネジ(M4)を取付け、残り2本の緩めているネジ(M4)を締め付ける。
(推奨締付トルクはM4 : 1.6 N・m)
- 取付に不備がありますと落下の原因となります。



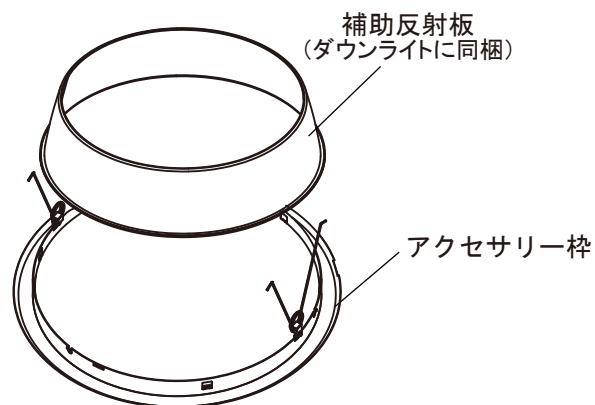
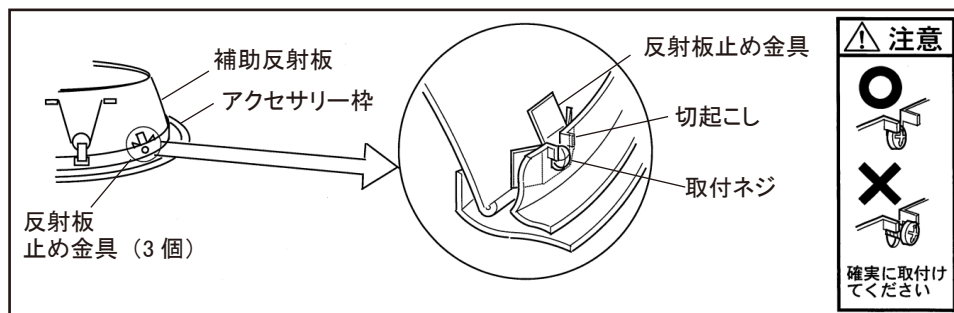
6 アクセサリー枠にキックバネを取付ける

- ・キックバネは、ダウンライトに同梱(2個)しています。
 - ・キックバネの長穴に引っ掛ける。
 - ・キックバネの取付金具の方向に注意する。
 - ・キックバネ固定ネジで確実に取付ける。
(推奨締付トルク M4 : 1.6 N・m)
- 取付に不備がありますと落下の原因となります。



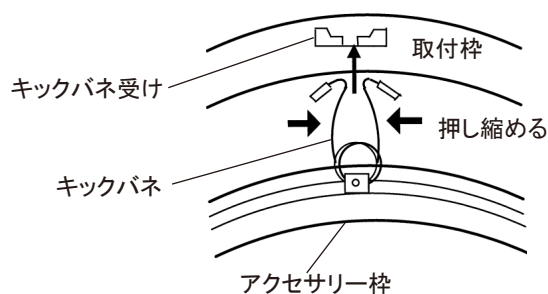
7 アクセサリー枠に補助反射板を取付ける

- ・アクセサリ枠に同梱の反射板止め金具(3個)で補助反射板とアクセサリ枠を確実に取付ける。
- 取付ネジは切り起しの下側にくるように取付ける。(推奨締付トルク M4 : 1.6 N・m)
- 反射板止め金具が回転しないように、反射板止め金具を保持しながら取付ける。

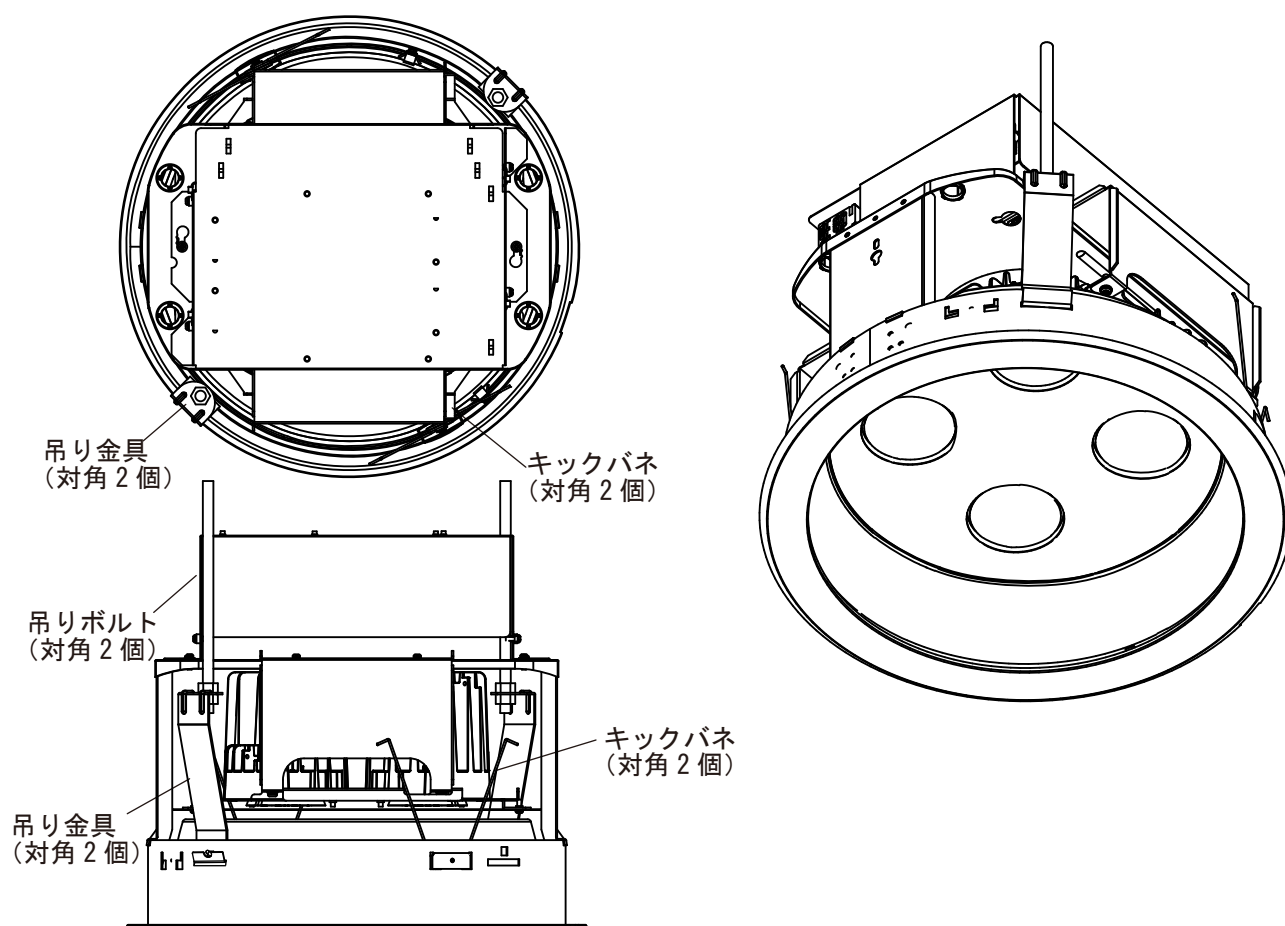


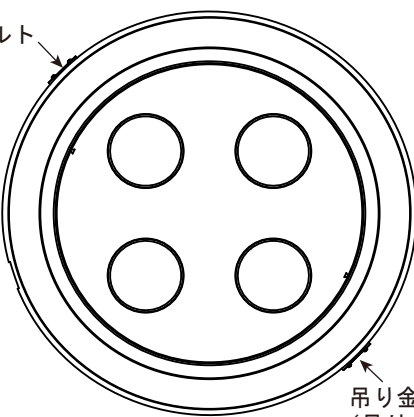
8 アクセサリー枠をキックバネで本体に取付ける

- ・キックバネを押し縮めてキックバネ受けに差し込みアクセサリ枠を押し上げてください。



吊りボルト位置と灯具・アクセサリ一枠の位置関係



形 数	NNK00603W (強化ガラス付枠)
LED1500形 LED2000形	吊り金具 (吊りボルト 位置)  吊り金具 (吊りボルト 位置)

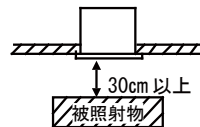
安全に関するご注意

より安全にお使いいただく為に
前ページもお読みください。

下記事項をお読みになり正しくお使いください。誤った使い方をされると落下の原因になります。

警告

- 器具の改造および構成部品（LED、電源部など）の交換をしない。感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。感電・火災の原因となります。
- 欠けやひび割れの発生しているパネルは使用しない。感電・落下の原因となります。
- 器具と被照射物は30cm以上（近接限度距離）離す。加熱による火災の原因となります。



注意

- 光源として高輝度LEDを使用しています。光源（LED）を長時間直視しないでください。
- LEDにはバラつきがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色・明るさにバラつきがある場合があります。予めご了承ください。
- お手入れの際には、必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年※1経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。※1：使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検をしてください。3年に1回は工事店等の専門業者による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに発火・感電・落下などに至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命（※2）は60,000時間です。（照明器具の寿命とは、異なります）

※2：光源の寿命は点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の80%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- LEDには光のバラつきがある為、同一品番でも製品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDを直視しない。目の痛みの原因となることがあります。
- 調光器と合わせて使用した場合、下記のような状態がありますが、異常ではありません。
 - ・同一器具、又はシリーズ器具で点灯及び消灯時のフェードのしかたに違いの出る場合があります。
 - ・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりすることがあります。
 - ・調光器と器具を同時に電源ON/OFFしたり、停電等で電源電圧が一時的に低下し復帰した場合、一旦、設定の調光状態より明るく点灯してから、設定の調光状態になることがあります。
 - ・ライトマネージャーF×と合わせて使用した場合、フェード時間を3秒より短い時間に設定しても、点灯消灯時に約3秒のフェードがかかります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品（電気部品）について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

注意

- 必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因になります。
- 器具の清掃について
汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。アルカリ系洗剤、シンナー、ベンジンでふかないでください。変色・変質の原因となります。

定 格

品 番	定格電圧	定格周波数	入力電流	消費電力
NDW96950LZ9	AC100V	50Hz/60Hz	1.08A	108W
	AC200V	50Hz/60Hz	0.54A	108W
	AC242V	50Hz/60Hz	0.46A	108W
NDW96920LZ9	AC100V	50Hz/60Hz	1.35A	133W
	AC200V	50Hz/60Hz	0.67A	133W
	AC242V	50Hz/60Hz	0.56A	133W